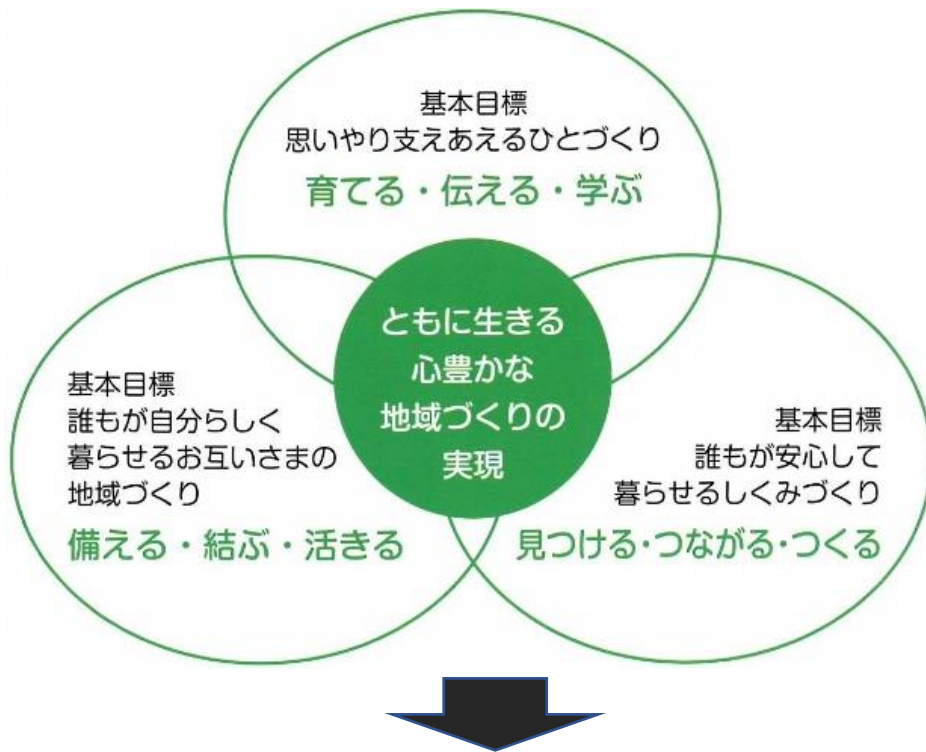


令和4年度 ボランティア育成事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

令和5年3月31日

社会福祉法人箕輪町社会福祉協議会 地域ふれあいグループ



ボランティア活動の推進と地域づくりのイメージ

(令和3年～令和8年)

- (1) 人づくり(福祉教育) (2) 情報の収集・発信 (3) マッチング
(7) ネットワークづくり (4) ボランティア活動者のサポート
(6) 社会資源の開発 (5) 災害ボランティアセンターの設置準備・運営
- 箕輪町ボランティアセンター
7つの機能

ボランティア活動の推進・活性化

令和3年度 ボランティアセンター運営委員会にて検討

≪令和3～8年までの6年間の重点取り組み事項

- ①今の時代にあった分かりやすい情報発信・ボランティアの魅力発信
- ②ボランティアを身近に感じる事業、取り組み
- ③無理なく、短時間でも参加できる自由な活動の場づくり
- ④活動を実感できるようなサポート
- ⑤これからのボランティアの形を考える



より暮らしやすい町(地域)づくり

ボランティア推進に期待される効果

- ◎活躍の場、役割がある地域
- ・私が活躍できる場がある
- ・価値観が広がる、成長できる
- ・心が豊かになる
- ・楽しみがある

- ◎地域力が高い地域
- ・関心が高い
- ・問題、課題解決
- ・災害に強い

- ◎つながりが広い地域
- ・仲間ができる
- ・ネットワークが広がる
- ・新しい活動が生まれる

—事業報告—

(1) 人づくり（福祉教育）の推進

1、第32回ふれあい広場の実施

日時：令和4年10月8日（土）

来場者数：約700人

実行委員：28団体43人、当日協力スタッフ19団体

別紙 ①

2、第35回上伊那ブロックボランティア交流研究集会の実施

日時：令和5年1月21日（土）

参加者：160人 箕輪会場：20人

◆約3年ぶりの開催となり、コロナ対策のため8会場（各市町村）に分かれて開催。

3、ぶらりゴミひろいの実施（ちょいボラ）

日時：令和4年11月12日（土）

参加者：52名（内スタッフ12名）

別紙 ②

4、ポッチャ交流大会 in みのわの実施

日時：令和5年3月5日（日）

参加者：81名

◆障がい者の社会参加と生きがいくり事業として実施。

大変大勢のボランティアが自主的かつ積極的にかかわっていただきました。

別紙 ③

5、社会福祉普及校指定事業、福祉体験の実施

◆当事者や福祉事業所、外部団体ご協力のもと、町内の4小学校、中学校に対して授業の一環として福祉体験の機会を設けました。

別紙 ④

6、リサイクル活動の推進

リサイクル活動の会運営のもと、町内の企業や、保育園、学校、地域住民の皆様へ協力を呼びかけ、年間2回の全町収集活動のほか、日頃から活動を行いました。

リサイクル活動は誰でも取り組める身近なボランティア活動として継続的に行っております。特に保育園、小学校、中学校では、家族と一緒に取り組めるボランティア活動であり、福祉教育の場につながっております。

別紙 ⑤

(2) 情報の収集・発信

1、ボランティアセンターLINE 公式アカウントの運用

令和3年7月より LINE 公式アカウントを開設し、ボランティア情報の広報手段の一つとして運用しております。

※LINE 公式アカウント登録者数推移

(令和3年3月末の登録者数 92名)

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
97	104	105	115	118	120	122	122	122	123	126	127

(3) ニーズのマッチング (コーディネート)

1、ボランティア相談窓口の開設 (常時)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和2年度	15	23	23	21	43	8	9	12	8	4	15	21	202件
令和3年度	10	6	13	8	12	11	7	17	25	3	10	25	147件
令和4年度	15	22	20	10	13	19	18	20	13	20	13	17	200件

ボランティアコーディネーター、地域福祉コーディネーターが中心にボランティア相談の対応をしております。

《主な相談内容》 一部抜粋

● 個人

- ・傾聴ボランティアにつないでほしい。(5件)
- ・生活に困っている方へ食料を寄付したい。
- ・ハンドマッサージなどをボランティアでしたい。
- ・専門学校で福祉に興味を持った。活動先を紹介してほしい。
- ・当事者家族の会を立ち上げたい。

● ボランティア団体

- ・子ども食堂のスタッフが不足しているためボランティアを紹介してほしい。
- ・コロナ禍のボランティア受け入れ先を交渉してほしい。
- ・新規で集いの場を立ち上げたい。

● 町内施設、事業所、企業、地域など

- ・夏のプール見守りボランティアを紹介してほしい。
- ・レクリエーションを紹介してほしい。
- ・着付けボランティアを紹介してほしい。
- ・DSの作業レクボランティアを紹介してほしい。
- ・みのお祭りのチャリティー企画としてフードドライブをお願いしたい。
- ・エラー商品を寄付したい。
- ・常会でフードドライブをしたいので協力してほしい。
- ・ロータリークラブとして社会貢献や地域貢献活動を企画したいので協力してほしい。など

(4) ボランティア活動者支援

1、ボランティア登録、活動保険加入の促進

◆ボランティア登録者数の推移

年度	登録団体数	述べ団体人数	個人登録人数
H30	51 団体	1,113 人	59 人
R1	48 団体	1,064 人	104 人
R2	47 団体	1,016 人	103 人
R3	47 団体	1,112 人	102 人
R4	47 団体	1,094 人	100 人

◆ボランティア活動保険の加入 718 名

2、with コロナボランティア団体活動応援金の交付

新型コロナウイルス感染症の影響により活動を再開できない団体等を含めボランティア団体活動を応援するため、申請団体へ応援金を交付し活用いただきました。

No	団体名	補助金額
1	箕輪手話サークル	15,000 円
2	せせらぎ会	15,000 円
3	信州みのわ花街道推進協議会	15,000 円
4	みのわ手話ダンスの会	15,000 円
5	虹の会	15,000 円
6	箕輪町日本語教室	15,000 円
7	傾聴ボランティアみのわ	15,000 円
8	点字学習会 すばる	15,000 円
9	みのわ腹話術研究会	15,000 円
10	オカリナサークル「ルイーネ・あかね」	15,000 円

(5) 災害ボランティアセンターの設置準備、運営

模擬訓練は2年に1回を予定しており、次回は令和5年度に開催を予定しております。

(6) 社会資源の開発

フードバンクみのわ事業を進めるにあたり、生協医療組合や町内の福祉施設等と連携を密にして取り組みを進めております。また、社会福祉法人連携会議を定期的に行い法人間の連携を密にして、福祉教育等推進を進めております。

1、フードバンクみのわ事業の実施

令和2年2月より、社協独自の事業として事業を展開しております。今年度はフードドライブ学習会を通じてフードドライブ活動が盛んになり、活動の展開が進みつつあります。

2、フードドライブ学習会の開催

別紙 ⑥

日時：令和4年7月16日（土）

参加者：31名

◆学習会に参加されたボランティアが、それぞれの地元や団体に戻りフードドライブを開催していただくことにつながりました。

3、障がい者の社会参加と生きがいづくり

別紙 ⑦

日時：令和5年3月5日（日） 9時～12時

参加者：81名

◆障がい者の社会参加と生きがいづくりを目的とした外出の機会創出のため、初開催
次年度は単独の事業化を検討。

(7) ネットワークづくり

◆福祉教育担当者連絡会

町内小・中・高校と町内福祉施設の福祉教育関係者、福祉教育講師で集まり、福祉教育推進を目的に情報交換を実施しました。

開催日	参加者	内容
6月10日	18人 (福祉事業所、講師、学校教師ほか)	オンライン+会場参加で実施。 福祉教育推進のため、関係者のつながりづくりを目的に開催。
2月27日	7名(学校)	学校現場での福祉教育担当者職員を対象に実施。 1年間の取り組みの共有
3月10日	9名(福祉事業所、講師)	福祉教育を推進する事業所及び講師を対象に実施。 現在の取り組み共有や福祉教育推進にあたっての課題を共有。

◆ふれ愛サポーターズ (事務局)

メンバー数	活動回数	活動内容
9人	12回	花壇づくり(土づくり、草取り、苗植え、水やりなど) しおり作り、書き損じはがき整理、切手整理、米の袋詰め、ふれあい広場作業ほか

◎令和4年度ボランティアセンター運営委員会

I、令和4年度会議実施日、内容

開催日	回数	内容
令和4年4月26日(火)	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業計画について ・フードドライブ学習会計画について ・with コロナボランティア団体活動応援金について
令和4年5月24日(火)	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・ぶらりゴミひろい企画について ・ふれあい広場について
令和4年8月2日(火)	第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・フードドライブ学習会の報告 ・with コロナボランティア団体活動応援金報告 ・ボランティアのつどい企画について
令和4年9月6日(火)	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・ぶらりゴミひろいについて ・ふれあい広場について ・中学校ボッチャ体験について ・障がい者スポーツ交流会について
令和4年12月13日(火)	第5回	<ul style="list-style-type: none"> ・ぶらりゴミひろい反省 ・ボランティア情報交換会について ・今後の企画や取り組みについて
令和4年3月16日(木)	第6回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告及び反省

II、令和4年度ボランティアセンター運営委員

任期：令和3年4月1日～令和5年3月31日（2年）

NO	氏名	選出団体
1	◎小平 忠美	ボランティア活動者
2	藤澤 隆	知識経験者
3	白鳥 次男	ボランティア活動者
4	○伊東 久子	手をつなぐ育成会
5	唐澤 淳	民生児童委員協議会
6	浦野 幸子	ボランティア活動者
7	井口 萌	プレイハウスつみき
8	竹花 正道	西光寺（寺子屋）
9	○坂田 勸	箕輪町日本語教室
10	相澤 純也	箕輪町地域おこし協力隊
11	相澤 いぶき	一般
12	森本 優奈	一般
13	伯耆原 房子	一般
14	宮崎 真吾	町福祉課 社会福祉係



事務局：箕輪町社会福祉協議会 地域ふれあいグループ